

保護者向け 児童発達支援自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | わから ない | ご意見 |
|-------------|----|---|-----------------------|-----------------------|-----|-----------------------|---------------------------------|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | <input type="radio"/> | | | | |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | <input type="radio"/> | | | | 適切だと思う。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか | | <input type="radio"/> | | | エレベーター無しの2階 室内はバリアフリーになっている。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか | <input type="radio"/> | | | | |
| 適切な支援の提供 | 5 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか | <input type="radio"/> | | | | 作成されている。 |
| | 6 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | <input type="radio"/> | | | | 計画を立ててもらっている。 |
| | 7 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか | <input type="radio"/> | | | | 行われている。 |
| | 8 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | <input type="radio"/> | | | | 色々な活動があり工夫されていると思う。 |
| | 9 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | | | <input type="radio"/> | わからない。 聞いた事はない。 |
| 保護者への説明等 | 10 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | <input type="radio"/> | | | | 契約時に説明があった。 |
| | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか | <input type="radio"/> | | | | 説明を受けた。 |
| | 12 | 保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか | | | | <input type="radio"/> | |
| | 13 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか | <input type="radio"/> | | | | 送迎時や連絡ノートでできている。 |
| | 14 | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | <input type="radio"/> | | | | 定期的に面談がある。 |
| | 15 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | | | <input type="radio"/> | |
| 保護者への説明等 | 16 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | <input type="radio"/> | | | | その都度丁寧に対応された。 |
| | 17 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | <input type="radio"/> | | | | 配慮されている。 |
| | 18 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか | <input type="radio"/> | | | | お便りやブログで発信されている。 |
| | 19 | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか | <input type="radio"/> | | | | 十分注意されている。 |
| 避難時等の対応 | 20 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか | <input type="radio"/> | | | | 契約時に説明があった。 |
| | 21 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | | | | <input type="radio"/> | 訓練が行われているのかわからない。 |
| 満足度 | 22 | 子どもは通所を楽しみにしているか | <input type="radio"/> | | | | 毎週楽しみにしている。 |
| | 23 | 事業所の支援に満足しているか | <input type="radio"/> | | | | 満足している。 |

事業者向け 児童発達支援自己評価表

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 改善内容又は改善目標 工夫している点 |
|------------------|----|---|-----------------------|-----------------------|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | <input type="radio"/> | | 定員10名に対し66㎡あり適切である。 個室スペースがあればさらに良い。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | <input type="radio"/> | | 児童2名に対し職員1名で配置している。 |
| | 3 | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、療育内容に適した配慮が適切になされているか | <input type="radio"/> | | 手洗い場がもう1カ所あれば良い。 |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている | <input type="radio"/> | | 毎日掃除・消毒している。 |
| 業務改善 | 5 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | <input type="radio"/> | | 毎日業務開始前にミーティング。 月1回職員ミーティング実施。 |
| | 6 | 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | <input type="radio"/> | | 保護者の意向等、全職員が把握できるようミーティングで報告。 |
| | 7 | 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | <input type="radio"/> | | ホームページにて公開。 毎月配布のお便りでお知らせする。 |
| | 8 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | | <input type="radio"/> | 外部評価は行っていない。 (研修時、活動の様子を見て頂く機会があった) |
| | 9 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | | <input type="radio"/> | 研修の日程のお知らせ。個人的に研修に参加。 |
| 適切な 支援の 提供 | 10 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している | <input type="radio"/> | | 保護者へアンケート、面談にて要望を聞き作成している。 |
| | 11 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している | <input type="radio"/> | | グループ独自の物を使用。 |
| | 12 | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | <input type="radio"/> | | 児童にあった支援内容を設定している。 |
| | 13 | 児童発達支援計画に沿った支援が行われている | <input type="radio"/> | | 行っている。 |
| | 14 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | <input type="radio"/> | | ミーティング時に各職員の意見を聞き、行っている。 |
| | 15 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | <input type="radio"/> | | 週ごとに内容を変えている。 |
| | 16 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している | <input type="radio"/> | | 作成している。 |
| 適切 | 17 | 支援開始前には職員間で必ず打合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | <input type="radio"/> | | 毎日支援前にミーティングを行い送迎や1日の流れを確認している。 |

| | | | | |
|--|--|--|---|--|
| リ な 支 援 の 提 供 | 18 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | ○ | 振り返りを行い気づいた事を話し合い共有している。 (出来ない日もあった為、毎日行っていく) |
| | 19 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | ○ | 毎日個別記録に記入している。 |
| | 20 | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している | ○ | 6ヶ月に1度見直しを行っている。 |
| 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携 | 21 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | ○ | 児発管が参加している。 |
| | 22 | 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている | ○ | |
| | 23 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている | ○ | 該当なし。 |
| | 24 | (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている | ○ | 該当なし。 |
| | 25 | 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | ○ | 送迎時に園や保護者と情報共有している。 |
| | 26 | 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている | ○ | 送迎時に学校や保護者と情報共有している。 |
| | 27 | 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | ○ | |
| | 28 | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある | ○ | |
| | 29 | (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している | ○ | 月1回協議会が行われており、管理者が参加している。 |
| | 30 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | ○ | 送迎時や連絡ノートで伝えている。 |
| 31 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている | ○ | | |
| 保 護 者 へ の 説 明 責 任 等 | 32 | 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | ○ | 契約時に必ず説明をしている。 |
| | 33 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている | ○ | 児発管が支援内容の説明をし、保護者から同意を得ている。 |
| | 34 | 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | ○ | 面談、送迎時、連絡ノートにて伝えている。 |
| | 35 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | ○ | 親子参加のイベントは開催。 |
| 保 護 者 | 36 | 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している | ○ | 管理者が中心となり迅速に対応し、全職員に周知している。 |

| | | | | |
|---------|----|--|---|--|
| への説明責任等 | 37 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | ○ | 月1回のお便り、ブログで発信している。 |
| | 38 | 個人情報の取り扱いに十分注意している | ○ | 鍵付きのキャビネットで管理している。個人情報の漏洩には細心の注意を払っている。 |
| | 39 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | ○ | 送迎時や連絡ノートを使い行っている。 |
| 非常時等の対応 | 40 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している | ○ | マニュアルはファイルにまとめて目の届くところに置いている。定期的に訓練を行っていく。 |
| | 41 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練を行っている | ○ | 年1回消火訓練、年2回避難訓練行っている。 |
| | 42 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認している | ○ | 契約時に服薬、発作の対応は確認している。 |
| | 43 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | ○ | 保護者からの伝達あり。 |
| | 44 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | ○ | その日に職員で話し合い対応策を考えている。月1回のミーティング時にサイド確認。 |
| | 45 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等適切な対応をしている | ○ | 定期的に月1回のミーティング時に確認している。 |
| | 46 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している | ○ | 身体拘束は行っていない。 |

保護者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | ご意見 |
|-------------|----|--|----|---------------|-----|---|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | ○ | | | スペースを分けていて問題ない。 人数が多い時は狭そうに感じる。 |
| | 2 | 職員の配置数や専門性は適切であるか | ○ | | | 適切だと思う。 |
| | 3 | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | ◎ | ○ | | エレベーター無しの2階。階段には手すりがあり、室内は段差無く安全。 |
| 適切な支援の提供 | 4 | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | ○ | | | 面談時、適切な内容を言ってもらえ、希望等も聞いてくれる。 出来ている事、今後の課題等整理せれていてわかりやすい。 |
| | 5 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか | ○ | | | 色々な遊びやアナログゲーム等が考えられていて楽しそう。 |
| | 6 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | | ○ | | コロナ禍の為不要だと思う。 機会があれば良いと思う。 そこまでの希望や必要性を感じない。 |
| 保護者への説明等 | 7 | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | ○ | | | 説明を受けた。 |
| | 8 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができてきているか | ○ | | | 連絡ノートや送迎時を通して様子を伝えてくれる。 ノートの連絡で、支援の状況や課題について記載して欲しい。 |
| | 9 | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | ○ | | | 定期的な面談に普段の生活ではわからない、様子を教えてもらえる。 |
| | 10 | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | | ○ | | 日にちが合えばまた参加したい。 保護者の交流があったら参加したい。 コロナ禍なので仕方ない。 |
| | 11 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | | 何かあった時はきちんと対応してもらえる。 他の子とのトラブル等連絡ノートに記入してもらえたら、ありがたい。 |
| | 12 | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | ○ | | | ちょっとした事でも電話で相談させてもらえる。 親と子に配慮されている。 |
| | 13 | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | | 予定や活動をプリントでもらえて助かる 毎月のお便りやホームページでちゃんと情報を得られる。 連絡帳アプリを導入して欲しい。 |
| | 14 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | | きちんと管理されている。 |
| 非常時等の対応 | 15 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | ○ | | | 何かあれば必ず毎回連絡をいただける。 利用開始時に説明を受けた。 |
| | 16 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | ○ | ○ | | 訓練についてはわからない。 |
| 満足度 | 17 | 子どもは通所を楽しみにしているか | ○ | | | とても楽しみにしている。 けん玉の賞状が励みになっている。 |
| | 18 | 事業所の支援に満足しているか | ○ | | | 満足している。 とても落ち着いてきました。 |

ありがとうございました

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

| | | チェック項目 | はい | どちらとも いえない | いいえ | 改善目標、 工夫している点など |
|------------------|----|---|----|---------------|-----|--|
| 環境・ 体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | 定員10名に対し66㎡あり適切である。子どもが大きくなるとやや狭い。 |
| | 2 | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | 児童2名に対し職員1名で配置している。 |
| | 3 | 事業所の設備等について、療育内容に適した配慮が適切になされているか | ○ | | | 手洗い場がもう1カ所あれば良い。 |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるための、PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | 毎日業務開始前にミーティング。月1回職員ミーティング実施。 |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | 保護者の意向等、全職員が把握できるようミーティングで報告。 |
| | 6 | この自己評価の結果を事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | ホームページにて公開。毎月配布のお便りでお知らせする。 |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | | | ○ | 外部評価は行っていない。（研修時、活動の様子を見て頂く機会があった） |
| 適切な 支援の 提供 | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | | ○ | | 個人で受けている。 |
| | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 保護者へアンケート、面談にて要望を聞き作成している。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | グループ独自の物を使用。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | ミーティング時に各職員の意見を聞き、行っている。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないように工夫しているか | ○ | | | 週ごとに内容を変えている。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め細やかに設定して支援しているか | ○ | | | ミーティングで話し合い提案、意見交換等している。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | 作成している。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | 毎日支援前にミーティングを行い送迎や1日の流れを確認している。 |
| 適切な 支援の 提供 | 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援を振り返り、気づいた点を共有しているか | ○ | | | 毎日振り返りを行い気づいた事を話し合い共有している。（出来ない日もあった為、毎日行っていく） |
| | 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | 毎日個別記録に記入している。 |
| 適切な 支援の 提供 | 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | 6ヶ月に1度見直しを行っている。 |
| | 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか | ○ | | | 個別支援計画を作成し支援行っている。 |
| | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | 児発管が参加している。 |

| | | | | | |
|--------------|----|--|---|---|---|
| 関係機関や保護者との連携 | 21 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | 送迎時に学校や保護者に確認している。（週間予定表確認） 送迎時、トラブル発生時の対応はマニュアルを作成している。 |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | ○ | | 保護者から連絡体制の支持あり。 全職員で確認し共有している。 |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | 送迎時に情報共有している。 |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | | ○ | 該当者なし |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | | ○ | 研修は受けていない。 |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会はあるか | | ○ | |
| | 27 | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | 月1回協議会が行われており、管理者が参加している。 |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | 送迎時や連絡ノートで伝えている。 |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ○ | |
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | ○ | | 契約時に必ず説明をしている。 |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | ○ | | 面談、送迎時、連絡ノートにて伝えている。 |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | 親子参加のイベントは開催 |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | ○ | | 管理者が中心となり迅速に対応し、全職員に周知している。 |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | ○ | | 月1回のお便り、ブログで発信している。 |
| | 35 | 個人情報に十分注意しているか | ○ | | 鍵付きのキャビネットで管理している。 個人情報の漏洩には細心の注意を払っている。 |
| | 36 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | ○ | | 送迎時や連絡ノートを使い行っている。 |
| 非常時等の対応 | 37 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | ○ | | マニュアルはファイルにまとめて目の届くところに置いている。 定期的に訓練を行っている。 |
| | 38 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | ○ | | 年1回消火訓練、年2回避難訓練を行っている。 |
| | 39 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | ○ | | 定期的に月1回のミーティング時に確認している。 |
| | 40 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、放課後等デイサービス計画に記載しているか | ○ | | 身体拘束は行っていない。 |
| | 41 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | ○ | | 契約時に保護者に確認している。保護者から対応の指示確認。 医師の指示書がある子はいない。 |

| | | | | |
|----|----------------------------|---|--|---|
| 42 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | ○ | | その日に職員で話し合い対応策を考えている。 月1回のミーティング時にサイド確認。 |
|----|----------------------------|---|--|---|